

さくら ほっと NEWS

特集

▶ **たばこの害と名古屋市立大学病院の取り組み**

P.2・3

お仕事拝見！

P.2

レシピ紹介

▶ **作ってみよう！～管理栄養士オススメレシピ～**

ヘルシーミンチカツ P.3

お知らせ

▶ **院内ボランティア 元気に活動中！**

▶ **自動精算機・再来受付機が新しくなりました！**

▶ **産科医療補償制度について**

P.4

理念

当病院は、地域の中核医療機関として、高度かつ安全で開かれた医療を提供するとともに、質の高い医療人を育成します

基本方針

- ・大学病院として、高度先進医療を提供します
- ・高度情報化を進め、安全で開かれた医療を提供します
- ・医学教育を充実し、高い倫理観を持ち信頼される医療人を育成します
- ・名古屋都市圏の中核医療機関として、市民の健康と福祉を増進します

名古屋市立大学病院

vol.8
2009年2月

患者さんの権利等

患者さんの権利

良質の医療を受ける権利
情報を知る権利
選択の自由の権利
自己決定の権利
機密保持を得る権利

患者さんは、人格や意思が尊重され、質の高い医療を平等かつ安全に受けることができます。
患者さんは、ご自身の病気や治療について知ることができるとともに、十分にわかりやすい説明を受けることができます。
患者さんは、ご自身の受ける治療について、ご自身で選択し変更することができます。また、他の医師の意見を求めることもできます。
患者さんは、ご自身の受ける治療について、ご自身の意思に基づいて決定することができます。
患者さんのプライバシーは十分に尊重されるとともに、個人情報には厳正に保護されます。

患者さんへお願い

- 病院の規則や治療上必要な指示・助言を守って療養してください。
- ご自身の健康状態について、できるだけ正確に伝えてください。
- 説明を受けても十分に理解できない場合は、納得できるまでお尋ねください。
- 他の患者さんの権利を尊重し、暴言・暴力等の医療の妨げとなるような行為は行わないでください。
- 大学病院として医療スタッフを育成するため教育実習を行っていますので、ご理解とご協力をお願いします。



たばこの害と名市大病院の取り組み

●●●●●●●●●● たばこの害について ●●●●●●●●●●

たばこを吸うと煙が肺にはいります。煙の通り道は、煙突の内側のように黒いタールがべっとりつきまします。右写真（図1）を見てください。左側はたばこを吸わない人、右側はたばこを吸う人の肺です。たばこを吸う人の肺が黒く汚れているのがよくわかります。この汚れやたばこの煙の中には、がんになる物質をはじめニコチン、一酸化炭素、アンモニア等の有害物質がたくさん含まれており、たばこを吸う人や周りの人の体を深く静かにむしばみます。



図1 左：たばこを吸わない人 右：たばこを吸う人の肺
(イギリス たばこのパッケージより)

たばこといえば肺がんを思い浮かべる方が多いと思いますが、たばこ関係のある病気はそれだけではありません。たばこを吸う人の約15%に起こるCOPD（肺気腫や慢性気管支炎）という怖い病気があります。息切れ、咳、たんが主な症状です。体に酸素が充分入ってこないの息苦しくて動けなくなり、在宅酸素療法が必要となることもあります。肺の抵抗力がおちるので、肺炎を繰り返すうちにだんだんと弱っていく

恐ろしい病気です。また、たばこは動脈硬化をおこし、狭心症や心筋梗塞の原因ともなります。心筋梗塞は激しい胸の痛みが特徴で、患者さんの約半数は病院に到着する前に亡くなるという怖い病気です。この他、たばこは歯周病や肌荒れの原因ともなり、たばこを吸うと「早く年をとる」こととなります。その典型が左写真（図2）です。たばこを吸っている左の女性は右の女性に比べかなり老けて見えますが、実は双子の姉妹です。たばこを吸っているあなた、自分と家族の健康をもう一度考え直す時です。【循環器内科（禁煙外来担当）土肥】



図2 22歳の双子の姉妹が40歳まで喫煙を続けた場合と（写真左）喫煙しなかった場合（写真右）にどんな顔貌になるのかを特殊メイクでシミュレーションしたもの（英BBC制作）

お仕事拝見！



院内にはいろいろな職種のスタッフが働いています。今回は、「診療放射線技師」と、その専門資格である「乳房撮影技師」について紹介します。

そもそも『診療放射線技師』ってどんな仕事？

診療放射線技師は医師の依頼に基づいて病気の診断・治療の手助けとなる画像（X線を用いたレントゲン写真及びCT画像、磁気を用いたMRI画像、放射性同位元素を用いたRI画像）などの提供を行っています。また高エネルギーの放射線を用いた放射線治療にも関わっています。

『乳房撮影技師』ってどういう人がとれる資格？

乳房撮影技師は診療放射線技師の国家資格を持ち、NPO 法人マンモグラフィ検診精度管理中央委員会が定める認定試験でマンモグラフィの知識・撮影技術・読影など一定の基準を満たした者が認定されます。

院内では乳房撮影技師としてどんな仕事をしているの？

当院では女性6名の乳房撮影認定技師が中心となって、全て女性技師がマンモグラフィの撮影および機器の精度管理を行っています。撮影した画像は同様に認定資格を持つ乳腺外科医と放射線科医とともに検討・読影を行ない、より良い画像の提供に努めています。【中央放射線部 平野】



マンモグラフィー撮影風景
(広報誌写真撮影用に、特別に検査着を着用しています)

禁煙外来のご案内

平成18年4月から禁煙治療が保険適用されることになりました。これは喫煙を単なる習慣や嗜好と考えるのではなく、ニコチン依存症という病気としてとらえ、必要な治療を行うという考え方です。当院では、禁煙に取り組む一環として禁煙外来を行っています。治療は、一定の条件を満たした喫煙者ならどなたでも受けることができます。禁煙したい方、これまで禁煙がうまくいかなかった方、この機会に禁煙を始めてみませんか？

対象者

直ちに禁煙することを希望しておられ、1日の喫煙本数×喫煙年数（プリンクマン指数）が200以上の方が対象となります。

診療内容

診察、呼気一酸化炭素濃度の測定、禁煙実行・継続に向けてのアドバイス、ニコチン製剤の処方、12週間で5回の治療を行います。

受診料金

標準的な治療の場合、保険適用で1回1,000円～5,000円程度です。

受診を希望される方は管理部医事課（☎ 052-858-7125）までお電話にてお申し込み下さい。

敷地内禁煙及び路上禁煙のお願い

名古屋市立大学・病院は、平成18年6月から敷地内全面禁煙を実施しており、大学・病院敷地内に喫煙できる場所はありません。

患者さん、付き添いの方等病院へお越しのすべての皆様には、「安全・安心で快適な環境づくり」のため敷地内および周辺の路上禁煙にご協力いただきますようお願いいたします。

作ってみよう！

～管理栄養士
オススメレシピ～

ヘルシー
ミンチカツ



レシピ紹介

愛知県のキャベツ収穫量は全国第1位。加熱をすると甘味が増す冬キャベツがいっぱい入った、やさしい味のヘルシーミンチカツです。ソースやケチャップなど何もつけなくてもキャベツの自然の甘さがおいしく、塩分を控えている方にもぴったり！

ヘルシーミンチカツ（4人分）

| 材料名 | 使用量 | 作り方 | 栄養価（1人分） |
|------|------|---|---------------|
| キャベツ | 200g | ① キャベツは粗めのみじん切りにする。 ② 豚ミンチに塩・こしょうをし、キャベツを入れ、よくかき混ぜる。 ③ 適当な大きさにして、小麦粉・溶き卵・パン粉の順で衣をつける。 ④ 油（180℃）で揚げる。 | エネルギー 227kcal |
| 豚ミンチ | 200g | | たんぱく質 11.8g |
| 塩 | 少々 | | 脂質 14.6g |
| こしょう | | | 炭水化物 10.5g |
| 小麦粉 | 適宜 | | カリウム 275mg |
| 鶏卵 | | | カルシウム 30mg |
| パン粉 | | | 食物繊維 1.3g |
| 揚げ油 | | | 食塩相当量 0.3g |

“本当に混ぜるの？”と首を傾げたくなるほどたくさんのキャベツが入っているので、エネルギーも控えめ、普通のミンチカツの1/2程度です。衣がパリパリで食べにくいという方には“天つゆ”がお薦め。“天つゆ”の代わりに市販の“めんつゆ”でもOK。レモンやすだちなど柑橘類のしぼり汁をかけて風味アップ。大根おろしを添えてよりあっさりとお子さんには、“カレーソース”や“トマトソース”もいいですね。【医事課 栄養管理係】

院内ボランティア 元気に活動中!

名市大病院ボランティアの活動は、平成20年10月1日に4年目に入りました。その間51名の方が登録され、現在は34名の方による患者支援活動が、朝7時50分ごろから12時まで外来を中心に行われており、毎日4名以上の方が、施設の案内、診療科・検査室等への移動の介助、手話や外国語の通訳、小児病棟での本の読み聞かせ等を行っています。

ボランティアの1人の声を紹介します。

「ボランティアをしているとたくさんの『ありがとう』の言葉をいただきます。これには先生始めスタッフの皆さんへの感謝の気持ちが、たくさん含まれていると最近感じるようになりました。スタッフの皆さんは、もっとゆっくりやさしい言葉をかけたいと、もどかしい思いをし、患者さ



さんも感謝の言葉をとと思ううちに診察時間は過ぎ、その後お世話したボランティアにたっぴりと思いの詰まった『ありがとう』の言葉をくださいます。院内ではほんの少ししか役には立っていないのに、一番幸せを感じる言葉をいただいてしまっているのは、申し訳ない気持ちです。『ありがとう』の言葉が院内のあちこちで聞かれるこの活動を今後も続けていきたいと思っています。」このように患者さんからの言葉が、34名の方の活動の支えとなっています。

当院でボランティア活動に参加してみたい方は、ぜひ名市大病院ボランティア室（☎052-853-8750）までご連絡ください。

自動精算機・再来受付機が新しくなりました!

病院情報システムの機器更新にあわせて、自動精算機と再来受付機がリニューアルしました。

自動精算機では、現金でのお支払いに加え、新たにカード（クレジットカード・デビットカード）のご利用が可能になりました。ぜひ、ご利用ください。

再来受付機のご利用方法、設置場所などは変更ありません。

自動精算機

◆ご利用いただけるお支払い

- ・外来に係る診療費
- ・診断書等の諸証明に係る費用
(いずれも当日分のみ)

◆ご利用いただける時間帯

平日の午前9時から午後4時まで

◆設置場所

外来診療棟1階アトリウム エスカレーター横



自動精算機



再来受付機

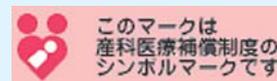
産科医療補償制度について

平成21年1月より『産科医療補償制度』が始まりました。

この制度は、分娩に関連して発症した脳性麻痺の赤ちゃんとご家族の経済的負担を補償するとともに、事故原因の分析を行い、再発防止に資する情報を提供することにより、紛争の防止・早期解決及び産科医療の質の向上を図ることを目的として創設されました。

当院はこの『産科医療補償制度』加入機関です。

当院で分娩を予定される方は、制度への登録手続きにご協力をお願いします。



このマークは
産科医療補償制度の
シンボルマークです

名市大病院

検索

<http://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/>



このQRコードを
ケータイで読み
とると簡単にホーム
ページが見られます。

ホームページの検索方法の案内『名市大病院』で検索

クリック

名市大病院さくらほっとNEWSへのご意見・ご感想をお寄せください。E-mailは hotnews@med.nagoya-cu.ac.jp まで!